

学校教育目標「向上心 一起に学び、夢に挑む自立した子どもの育成ー」



やしろ学園

地域版6月号

加東市立社学園小学校 学校通信

新しい学校で「新しい自分」になる

社学園小学校での新しい学校生活が始まり、約2か月が過ぎました。学級内では係決めなどの学級開きが終わり、授業が本格的に始まっています。緊張感も和らぎ、友だちと笑顔で過ごしている姿が多くみられるようになりました。授業では学習に集中し、休み時間には友だちと思いっきり遊べるようにしていきたいと思います。

始業式の式辞で「新しい自分」になろうと話をしました。新しい学校や学級、新しい友だちとの生活がスタートしました。これまでできなかったことに挑戦し、新しい自分に出会えるようになってほしいと思います。

大人でも同じ環境では、なかなか自分自身を変えられないものです。同じ環境では、人間関係も固定化し、周りが気になり、思い切って新しいことに挑戦しにくくなります。子どもたちも同じです。しかし、今は新しい学校、新しい学年、学級になり、これまでできなかったことに思い切って挑戦するチャンスです。これまでのことを気にし過ぎず、前を向いて、どんどん新しいことに挑戦してほしいと思います。

一人一人の社学園での新しい挑戦に期待しています。



90名の教職員も「新しい自分」に挑みます



春の遠足

5月1日（木）、さわやかな晴天に恵まれ、春の遠足へ行きました。お家の方に作って頂いたお弁当をリュックに背負い各学年に分かれて出発していきました。

学年により目的地は違いましたが、みんな交通ルールを守って安全に歩いて行くことができました。歩きながら友達とのおしゃべりも楽しんでいました。普段、教室では話をしない友達ともたくさん話ができたことでしょう。各学級で楽しいゲームをしたり、友達と遊んだりと友達の輪が広がったことと思います。この遠足でできた友だちを大切にして、友達の輪を広げてほしいと思います。



「1年」ステラパーク
初めての遠足「楽しい」



「3年」北野みなみ池運動場
自由あそび



「5年」播磨中央公園
じやんけん大会



「2年」旧社小学校
町たんけん

「4年」社第1グラウンド
友達と一緒に遊ぶ

「6年」播磨中央公園
フラフープ遊び



学園歴史博物館

6年生の歴史学習がはじまりました。多目的室を博物館にして、縄文時代と弥生時代のそれぞれの土器のレプリカを時代毎に展示しました。

また、作り方を比較すると、弥生土器の薄くて丈夫な土器は、稻わらを使って長時間焼いたものだということが分かるようにもしました。米作りは、食料の安定だけでなく、丈夫な土器の生成にも影響をあたえていたことがわかった子どもたちは、驚きの表情を浮かべていました。

